

① 次のような言葉づかいは、適切でしょうか。直したほうがよいところに線を引き、適切な言葉づかいに直しましょう。

① (公立図書館で本を借りるときに、受け付けの方へ)
「これ、貸して。」

② (学校で、担任の先生へ)
「参観日には、お母さんが来る。」

③ (大学に合格した年上の人へ)
「合格おめでとう。」

④ (駅で、次の列車の時間をたずねられたときに、その相手へ)
「駅員さんにきくといいよ。」

⑤ (習い事の先生の家に行く日をたずねるとき、その先生へ)
「山田先生の家へは、いつ行けばいいの。」



② 「ていねい語」「尊敬語」「けんじょう語」について、整理しましょう。

ていねい語	尊敬語	けんじょう語

① それぞれの役になって、次の会話をしましょう。線を引いた言葉に気を付けて会話をしましょう。

(近所の田中さんがたずねてきたとき)

田中さん 「こんにちは。お母さんはいらっしゃいますか。」

お母さんが家にいるとき

自分 「こんにちは。今、母をよんできます。少しお待ちください。」

お母さんが不在のとき

自分 「すみません。母は、今、出かけております。田中さんがいらっしゃったことを伝えておきます。」

② 次の会話の言葉づかいを適切なものに直しましょう。そして、それぞれの役になって、会話をしましょう。

(お母さんの友達の田中さんから電話がかかってきたとき)

田中さん 「もしもし、林さんですか。お母さん、いますか。」

お母さんが家にいるとき

自分 「お母さん。いるよ。ちょっと待って。」

お母さんが不在のとき

自分 「お母さんはいないよ。だれですか。」



